

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号
Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

例会日 毎週金曜日 午後0時30分
例会場 南海グリル 天兆閣別館 4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

URL : <http://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

ガバナー(第2640地区) : 辻 秀和

ガバナー事務所 URL : <http://www.rid2640g.com>

E-mail : hidekazu-2640@pure.ocn.ne.jp

会長: 坂田兼則 幹事: 藤永 誉 広報委員長: 山ノ内修一 編集者: 笹山悦夫

四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2016年2月5日(金)第1695回

卓話 「国際奉仕月間」

卓話者 国際奉仕委員長 澤井 久和

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」

「パースディソング」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・S A A報告

○会員・奥様誕生祝い(2月)

山中喜八郎会員(7日) 藤永誉会員(14日)

池永隆昭会員(14日) 辰正博会員(23日)

池田茂雄会員(26日) 笹山恭子様(2日)

○結婚記念祝い(2月) 該当者なし

前回の例会

2016年1月29日(金)第1694回

「テーブル会議」

議題: タイ ノンケーム RC より

姉妹クラブご提案について

今週の歌 「R-O-T-A-R-Y」「雪」

お客様の紹介

出席報告・会長の時間

委員会報告・幹事報告・S A A報告

<1月29日(金)の出席報告>

会員数	31名
出席会員	22名
欠席会員	9名
ビジター	0名
ゲスト	0名
1月7日(木)の出席率	100.00%

次週の例会

2016年2月12日(金)第1696回

卓話 「第2回クラブアッセンブリー」

卓話者 各委員会委員長



世界へのプレゼントになろう

2015-16年度 国際ロータリーのテーマ

「世界へのプレゼントになろう」

Be a Gift to the World

国際ロータリー会長 K.R. ラビンドラン (スリランカ・コロンボ RC)

卓 話

テーブル会議「タイ ノンケーム RC より姉妹クラブのご提案について」

(経緯)

堺北クラブにて今回で 6 回目となるタイへの国際奉仕活動にてタイ国のノンケーム RC 様より姉妹クラブ締結および調印式のご提案がありました。

これまでの活動は、第 1 回のチェンマイ (スリーオン RC 様) でのパソコン、書籍の約 9 万円の贈呈から始まり毎年継続して活動をしてまいりました。

昨年 (第 5 回) は、嶽盛委員長のもとカンチャナブリへ浄水器の設置をしました。

以上の経歴を踏まえ、ノンケーム RC 理事会にて

堺北 RC との姉妹クラブ締結の承認がなされました。

ノンケーム RC とは、日本語ができる塩谷様 (ノンケーム RC) を通じてのみ交流が出来る状態で様々な情報も現時点では不足しております。

当クラブ 1 月度理事会では、取り決め等がなされていない状態での締結および調印は、承認とれませんでした。友好クラブとしてスタートし、前向きに姉妹クラブを検討させていただくことで一致しました。しかし、以前の韓国南仁川 RC 様との姉妹クラブ締結合意書 (別紙) のようにお互いに訪問された際の個人間の土産物の贈呈をクラブ同士の記念品程度にすることや、旅費は各自負担、接待は歓迎会程度とするなど、の取り決めが必要となってくるため現段階では、締結は不可能と判断するべきである。

その他問題点として、ノンケーム RC 様の情報 (訪問時に日本から移動に要する時間や手段、会員数など) が不足している点がある。

また、塩谷会員が不在となると言葉の壁で交流ができなくなる。

そのような点を今回の訪問時に情報収集し、その情報を例会時に各会員に提示し、全会員より貴重なご意見をいただき前向きに締結に向かうよう努めるべきである。

(記：幹事 藤永誉)

会長の時間

会長 坂田 兼則



今週も先週お話ししました、「世界でもっとも貧しい大統領ホセ・ムヒカ」元南米ウルグアイの大統領のお話をしようと思いましたが、藤永幹事にその本をお貸し今週は出来ません。本を読んだ藤永幹事から「生活と意識を改めます。」という言葉をいただきました。

本日は、岩手県の釜石東ロータリークラブから届きました報告を皆様にお伝えいたします。

昨年に、釜石東ロータリークラブから同クラブが行う「中学生育成事業」として、2015 ラグビーワールド杯中学生英国派遣事業を計画しており、その支援金の協力要請がありました。当クラブでも少しですが、支援させていただきました。そして昨年 9 月 21 日から約 1 週間釜石市の中学生 6 人が英国に行ってラグビーワールド杯を見てきたそうです。

釜石東ロータリークラブのこの事業の目的は、英国に派遣することが目的ではなく、

青少年の健全な育成を目的として子どもたちに視野を広めてもらう事だったそうです。又、2019年ラグビーワールド杯には、釜石市が開催都市にも決定したそうで、かえって来た子どもたちもずいぶん成長してかえってきたそうで、2019年ラグビーワールド杯にむけて今から心構えと準備に取り組もうとがんばっているそうです。岩手県釜石市も東日本大震災では、大変な被害を受けております。釜石東ロータリークラブとしては、復興もさることながら、将来をになう若者を育てることにがんばっているそうです。



釜石東 RC Facebook より

委員会報告

社会奉仕委員会

「1月度ダメ・ゼッタイ募金」報告

社会奉仕委員長 塩見 守



今月は伊勢のお土産で、かまぼこの老舗若松屋さんのひりょうず（うずら卵入り）を用意しました。募金額は8,000円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

歩こう会

青山大会（100kmウォーク）のご案内

世話人 中川 澄



平素は何かとお世話になり誠にありがとうございます。今年もまた青山大会の季節がやってまいりました。参加したことがある方も参加したことがない方も、ぜひ一緒に歩きましょう。

京都・平安神宮スタート、ゴールの新日鐵堺製鉄所新体育館まで、実測63kmです。
 京阪樟葉駅までなら、23km
 京阪枚方市駅までなら、30km
 大阪市営地下鉄大日駅までなら、40km
 どこまで行けるか、挑戦してください！

「雨も自然の一部」らしいので、雨天決行ですが、あまりに天候が悪い場合は参加見合わせもあり得ます。その場合は、世話人からご連絡を差し上げます。

記

日時：3月12日（土）～3月13日（日）

10時30分平安神宮スタート予定

※但し、近年10時過ぎにスタートすることが多いので遅れないようお願いします。

集合場所

- ① 平安神宮現地集合される方
午前9時40分に平安神宮においで下さい。
- ② 南海難波駅で集合される方
午前7時50分に、南海難波駅北口（3F）改札を出て正面コンビニ前集合です。
- ③ 京阪淀屋橋駅で集合される方
午前8時20分に、地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 北側改札の北集合
→京阪淀屋橋駅から午前8時30分発出町柳行特急乗車、途中、普通に乗り換え、
神宮丸太町駅午前9時25分着予定。

参加申込方法 中川がとりまとめて申し込みます。参加される方は、例会時に中川にお声がけ下さい。（会員以外の方は、会員にお言付け頂きますようお願い致します）

参加申込締切 2月12日（金）例会時まで

S A A 報告

坂田兼則会員 濱口会員、お久しぶりです。

藤永 誉会員 皆様いつも有難うございます。

池永隆昭会員 いつも有難うございます。

合計 11,000円

幹事報告

(1) 本日の配布物 週報のみ

(2) 幹事報告

「2・3月例会・行事予定のご案内」

2月5日(金) 通常例会

2月12日(金) 通常例会 第2回クラブアッセンブリー
黒川ガバナー補佐訪問

2月13日(土) グルメの会 天然河豚 かき豊中店にて

2月19日(金) 通常例会

2月26日(金) 通常例会

2月28日(日) 地区大会（登録制）

3月4日(金) 例会変更→同日夜間例会に変更 出羽ノ海部屋チャンコ会

3月11日(金) 通常例会

3月12日(土) 親睦委員会活動 スーパー歌舞伎

3月18日(金) 例会変更の為、例会はございません（12日スーパー歌舞伎
に例会変更）

3月25日(土) 通常例会

クラブ活動報告 2015 年ネパール学校建設支援訪問

橋本ロータリークラブ

4月25日のネパール地震のため延期になっていた橋本RCの学校建設支援プログラム2014年度支援のプラバット高等中学校と、2015年度支援のシルジャナ初等中学校の開校式に出席するため橋本RC喜多、大沼、辻の3会員が、10月28日から11月9日までネパールを訪問しました。今回は同時にカトマンズRC、パタン・ダルバール・スクエアRC、パルパRCを訪れ、R12640地区で募ったネパール震災義援金を、従来私達の支援活動を現地でサポートしてくれているパルパRC垣見一雅（OKバジー）会員に届ける使命を担っていました。

ところが、ネパール憲法制定（9月）後インド国境に近いマデシ系民族が州割に反対し、インドからの物資がストップしているとの情報があり、特にガソリン、軽油、プロパンガスが入手出来ないため遠距離移動を要するパルパの学校に行けるかどうか懸念され、事前にエージェン트에頻回に亘り燃料確保を指示して、例年よりも日程に余裕を持たせて出発しました。南廻り（バイラワ経由）は、マデシ系民族の地域になるので、北廻り（ポカラ経由）に変更しタンセンへ向いました。ガソリンスタンドでは給油の車が2～3キロ並んでおり給油まで3日間位掛る状態でした。このため幸か不幸か恒常的に認められる渋滞がなくなり、私達は何時もよりスムーズに移動できました。

1校目のプラバット高等中学校は、昨年訪問時には、パルパ県と共同出資で県予算の関係上未着工でしたが、今回は完工しており2階建ての校舎で2階部分が橋本RCの支援した教室で大変立派なものでした。250名の生徒と先生、父兄の歓迎を受け、昨年も同地を訪問していたので旧交を温める雰囲気でした。

2校目のシルジャナ初等中学校は、長距離徒歩を強いられる山の上にありました。160名もの生徒が何処から集まってくるのかと疑問に思うほどの場所で、険しい獣道のような道を通学しているようでした。開校式典では

子供の民族舞踊で歓迎を受け和やかな時間を過ごしました。式典後、鶏を潰し年に何回かのご馳走キンドルバートを美味しくいただきました。

また、式典中大沼会員が右目に障害のある女生徒を見つけ、手術で治療できるなら都会の病院で治療するように費用負担を申し出、父兄、校長先生に相談の上、後日連絡をくださる約束を交わしました。

両校に、橋本RC2014～2015年度会長個人の支援金を会場で披露し、橋本RC基金として有効に使っていただくようお願いしました。パルパ地方では銀行利息が18パーセントあるので、利息で図書、学用品を購入できると喜ばれました。

ネパールの学校建設支援も4校目となると、就学事情も少し理解出来てきました。識字率向上のため学校建設支援を行ってきましたが、山間部程卒業まで就学を継続する生徒が少なくなる。それは子供の仕事が多くなっているからで、例えば水汲み、燃料の薪拾い、家畜の餌やり等、その仕事の軽減も含めたサポートも必要と痛感しました。

今後、橋本RCはバイオガス装置、共同水汲み場、ソーラー電気等のインフラ整備で子供の仕事軽減に繋がる支援活動も進めていきたいと思えます。

（ガバナーマンスリレター1月号より抜粋）

